



# 校長室だより 笑顔



◆さくら児童会スローガン：協力し 笑顔あふれる あかいつ子◆

さくらだいこくん

## 1年間のまとめ。しっかりと学びを深める5ヶ月プラン。

先日「まなび」を発行して、学力調査の結果をお知らせしました。現在、1年間のまとめの学習の中で12月の調査結果から見えた課題を取り上げて、過去の問題やドリルに挑戦しています。12月の調査結果を来月4月の調査に生かす「5ヶ月プラン」で、全学年が学び残しが無いように、そして定着へ頑張っています。



## 全校業前活動「PCタイム」でスキルアップ



タブレットのスキルを上げる業前活動 PC タイムについて、以前本紙で取り上げました。3学期になってスキルの向上と活用の幅の広がりが見られます。左の写真は2年生が画面の鍵盤に合わせて演奏をしています。右の写真では1年生がローマ字表を見ながら文章を入力しています。子供は覚えるのが早く、その集中力にも感心しています。

目の健康や姿勢についても、全学年共通して指導しています。



## 赤井いぶき太鼓引き継ぎ式&6年生を送る会

3月2日（水）にリモートで赤井いぶき太鼓引き継ぎ式と6年生を送る会を開催しました。

赤井いぶき太鼓第30代目を襲名する5年生は事前に撮影した演奏を全校に披露しました。指導者の関先生から太鼓判をもらった演奏は、完成度が高く来年が大変楽しみになりました。

引き続き6年生を送る会では、「三密」を避ける工夫をした出し物と手作りのプレゼントを6年生に贈りました。

6年生は、お礼として「声当てクイズ」をリモートで行いました。どの学年の教室からも「〇〇さんだ」「□□君かな」と次々に6年生の名前が出ていました。それだけ6年生が下級生から慕われていたことが分かりました。

校舎内の至る所に、下級生が製作した6年生へ感謝するメッセージ（2年生）や似顔絵（4年生）などが掲示されています。（写真下段）

卒業式には在校生を代表して5年生がリモートで参加する予定です。参加できない学年の思いがしっかりと届いた、6年生を送る会でした。



力強い太鼓演奏（5年生）



1文字メッセージ（3年生）



漢字1字に思い込めて（5年生）



お礼のクイズ（6年生）





## 3月リモート朝会校長講話「北風と太陽」 3月2日



今日はいぶき太鼓引き継ぎ式と6年生を送る会があります。どちらも先輩である6年生に感謝を伝える行事です。これまでの練習の成果を発揮できるように心を込めて発表や演技をしてください。さて、今日は令和3年度の最後の朝会です。今日は物語を読みます。みんなが知っている有名なお話で、校長先生は空を見上げて思い出すお話です。自分は、北風かな？太陽かな？どちらに似ているかと考えながら、聴いて下さい。

### 「北風と太陽」 作者イソップ

保護者の皆さんも知っているイソップ寓話「北風と太陽」を6年生が朗読しました。

皆さんどうでしたか。心の中で手を挙げてください。私は北風のような人と思う人？私は太陽のような人と思う人？このお話は、北風のように無理やりに相手を動かそうとすると相手は頑なな態度で拒否します。できることもなくなります。しかし、太陽のように相手を思いやる気持ちや優しい言葉があれば、相手も心を開いてくれることを伝えています。なんと2000年以上も前のお話です。



皆さんは、これから長い人生でたくさんの人と出会います。その出会う人の太陽になってください。赤井小の赤は真っ赤な太陽の赤、あかいっ子の赤は、笑顔で人を包み込む太陽の赤。これから夢に向かって大きく成長する皆さんの心の中に、温かい心の太陽を持っていてください。それが友達や家族、そして世の中を明るく照らします。校長先生からの  
物語を読む放送委員⇒



最後に協力してくれたあかいっ子を紹介します。ナレーター1 菅原ゆずさん、ナレーター2 高橋心美さん、北風 横山 巧さん、太陽 柴田悠杜さん、旅人 薄井莓々香さん、以上 放送委員の6年生でした。拍手をしてください。



聞きながら考える子供たち

今年度もあと1ヶ月で終わります。勉強や運動のまとめに取り組み「3学期 明日へジャンプ あかいっ子」ができるように、頑張りましょう。以上で校長先生のお話を終わります。



実は、このお話の勝負は一つではなく二つありました。1回目は旅人の帽子を飛ばす勝負で、北風が勝ち。2回目の勝負が日本で有名な旅人のコートを脱がせる勝負で、太陽の勝ち。つまり1勝1敗でした。

1回目の勝負でも、伝えたい教訓があり、さらに2回の勝負結果から伝えたい教訓もあるようです。今回は、小学生時代に最も身に付けて欲しいと考える「思いやり」と「優しさ」、つまり「相手を敬う心」について話しました。

他の教訓について、是非調べてみてはどうでしょうか。

## 明日、3月11日「みやぎ鎮魂の日」 「3.11福幸祈念集会」を開催

東日本大震災から11年を迎えます。今年度も、業前活動で「3.11福幸祈念集会」を開催します。ねらいは「亡くなられた方に追悼の意を表すとともに、国内外からいただいた支援に感謝しながら希望を胸に生きることを学ぶこと」です。当時2年生だった赤井小の児童の書いた作文を読み、命や防災について考えます。また、保存食のアルファ米を児童一人に1個配付します。少量ですがご家庭で食べながら防災について考えて欲しいと思います。よろしく願いたします。